

正しくご使用していただくために、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。また、お車への取付けは、販売店様にご相談ください。

●特長

1. 新開発の両面駆動 HVT(Horizontal-Vertical Transforming) 方式を採用したパワードセンタースピーカー
1つのボイスコイルを水平方向(Horizontal)に振動させ、リンク機構を介して対称に配置された2枚の振動板を垂直方向(Vertical)の振動に変換(Transforming)する両面駆動HVTユニットを新開発。ボイスコイルの振動を制限することなく、薄型化と豊かな中低域再生の両立が可能となりました。
2. 低振動の特徴を持つ両面駆動方式により、歪みのないクリアな高音質再生を実現
2枚のウーファー部振動板が両面に振動する新開発HVTユニットと新開発の薄型22 mmソフトドームトゥイーターを採用することで、取付向きの影響を受けることなく全周波数帯域で均一な音場空間を創出。低振動という両面駆動方式の特長を活かし、映画のセリフから音楽のヴォーカルまでもクリアかつリアルに再現する、5.1 chサラウンド再生のセンターチャンネル専用スピーカーです。
3. 低歪率とハイパワーを両立した「Power MOS FET 50 W × 1 ch アンプ」を同梱

●ご注意とお願い

⚠ 注意

本機をご使用になる時は、音量を上げすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

本機をご使用になる時は、音量を上げすぎないように注意してください。音が歪んだ状態で、長時間続けて使用すると、スピーカーが熱的あるいは機械的に破損する原因となることがあります。

本機に電源が入っている状態で、コネクターの抜き差しは行わないでください。故障の原因となることがあります。取り外しなどでコネクタを抜き差しする場合は、アクセサリやシステムリモートで必ず本機の電源を切ってから行ってください。

付属しているアンプを本機のスピーカー以外に組合せて使用しないでください。本機のシステムは専用設計になっており、故障の原因となることがあります。

アンプは直射日光の当たる場所への設置や、放置を行わないでください。故障の原因となることがあります。

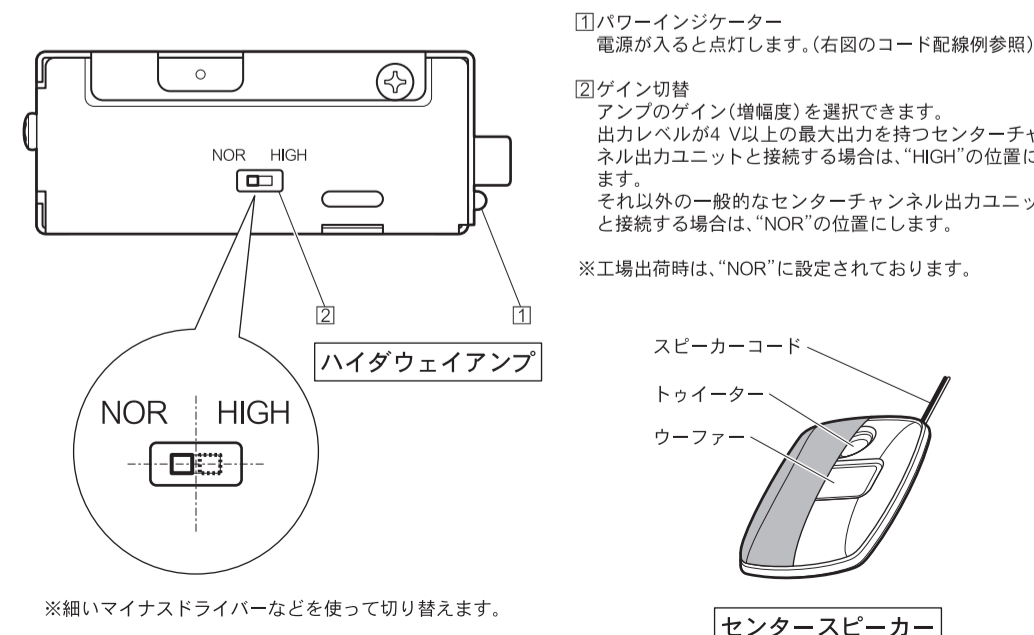
本機のアンプにカバーなどをかけたまま電源を入れないでください。放熱効果が損なわれ、過熱や故障の原因となることがあります。

スピーカー本体にキャッシュカード、ETCカード、時計などを近づけないでください。スピーカーの磁気により、破損するおそれがあります。

エアバッグが装着されている場所には取付けしないでください。エアバッグの動作を妨げ、交通事故やケガの原因となることがあります。

- 真夏や真冬は、車内の温度が極度に変化していますので、車内を適温にご使用ください。
- 本機は、雑音のもとと多いカーステレオシステムと組合わせて使用しないでください。カセット、DVD/CDの出し入れ時や、電源のON/OFF時に、ポップ音(ボンという音)などの雑音が再生される場合があります。

●各部の名称と使い方



●配線のご注意とお願い

⚠ 注意

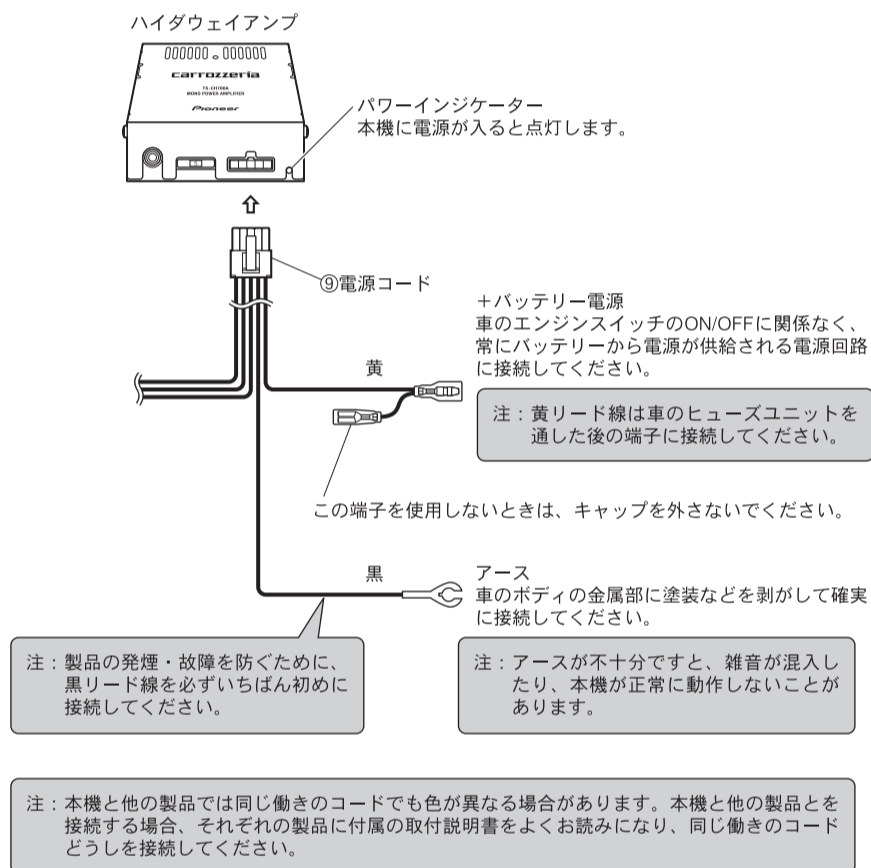


電源への配線は付属のヒューズ付きコードを使用して、正しく配線してください。ヒューズの無いコードを使用したり、配線を誤ったりした場合、発煙や発火の原因となることがあります。

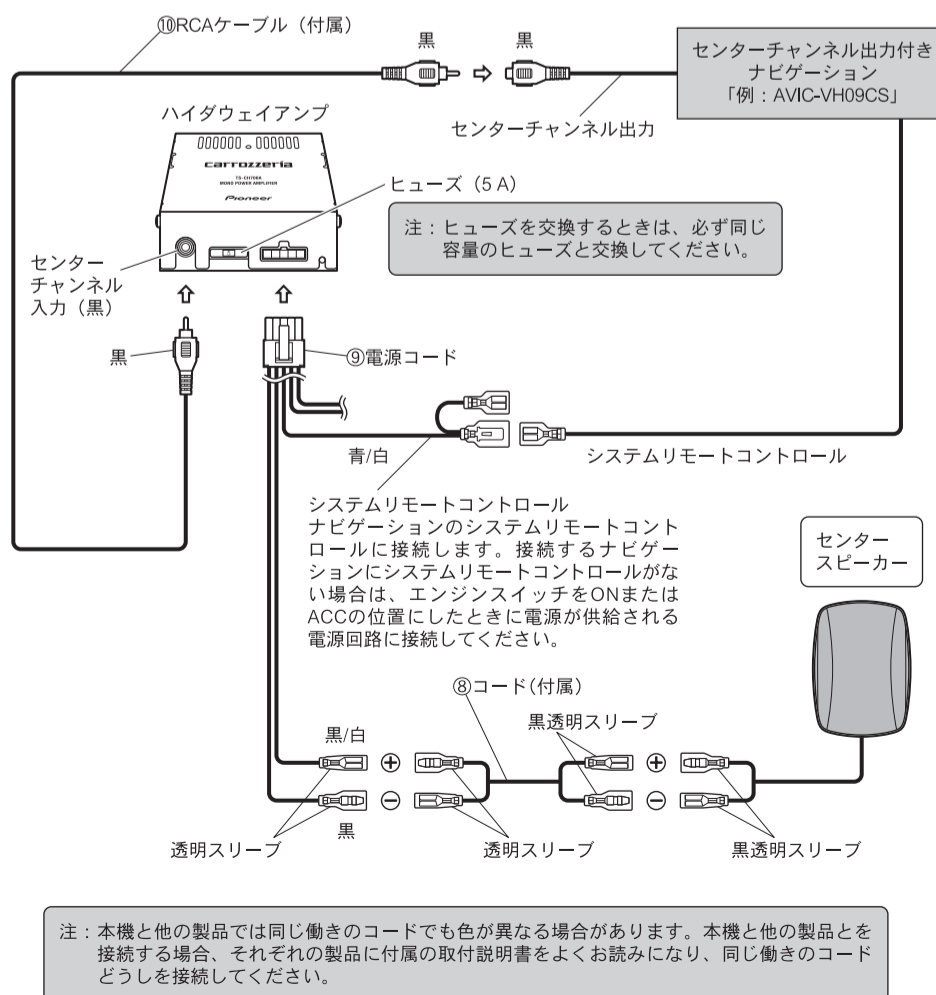
- 本機への配線は、必ず付属のコードを使用してください。純正スピーカーに使用されていたスピーカーコードをそのまま使用しますと、ノイズ発生の原因となる場合があります。付属のコードとイグニッション、車載コンピューター、ハーネスなど、ノイズの多く発生するものを近づけないように配線し、ご使用ください。ノイズの発生源は車種により異なりますので、カーディーラー様もしくは販売店様にご相談ください。
- スピーカーへの配線は極性を間違えないように、正しく配線してください。スピーカーの極性(+、-)を間違えて配線しますと低音感の乏しい音になります。
- 接続する場合、お手持ちのカーステレオの取扱説明書も参照してください。

●コード配線例

電源の接続



接続図



= ダッシュボード付近に製品を取付ける場合のご注意 =

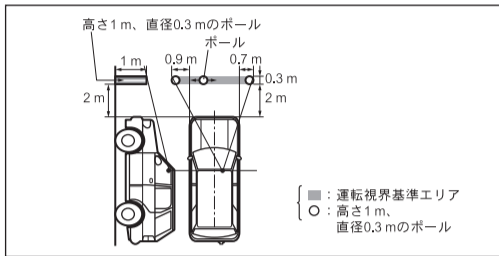
ナビゲーションモニター、ETCユニットやスピーカーなどの製品を取付ける場合、下記の点にご注意ください。

- ・前方視界を妨げない
 - ・直前側方視界を妨げない
 - ・エアバッグシステムの動作を妨げない
 - ・ナビゲーションモニターに関しては運転中の視線移動が少ないように
- 前方視界および直前側方視界を妨げる位置に取付けると、道路運送車両の保安基準*に適合せず車検に通らなかったり整備不良の対象となる場合があります。

*保安基準とは、昭和26年7月28日施行 運輸省令第67号道路運送車両の保安基準における第21条及び第44条第5項の告示で定める基準をいいます。

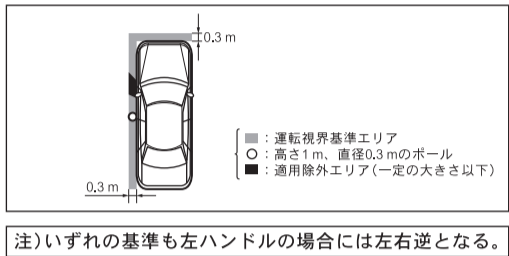
■前方視界に関して

運転者が通常の運転状態における視点において、下図のポールが直接確認できるように取付けてください。



■直前側方視界に関して

運転者が通常の運転状態における視点において、下図のポールが直接またはミラーやカメラ画像で確認できるように取付けてください。



注) いずれの基準も左ハンドルの場合には左右逆となる。

●取付方法

⚠ 注意

- ・必ず付属の部品を指定通り使用して、しっかりと固定してください。指定以外のものを使用すると内部の部品をいためたり、ゆるんで外れたりする危険性があります。

- ・取付けは車の運転の邪魔にならない場所、また急停車などの場合に、同乗者に危険を与えないような場所を選んで取付けてください。
- ・本機は水のかかる所やショートのある所には取付けしないでください。
- ・スペアタイヤ、ジャッキ、工具などが取出せる場所を選んで取付けてください。
- ・アンプ部の放熱穴付近をふさいだりしないように取付けてください。
- ・車両に穴をあけるなど、加工を必要とする場合は、最寄の販売店様にご相談ください。

👉 アドバイス

本機を取付金具で固定する前にまず仮接続を行い、動作と音質の確認を行います。本機が安全に取付け出来ることを確認後、固定作業を行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないかも一度チェックしてください。

●取付方法

- スピーカーの取付け ※取付ける位置の湿気・ホコリ・汚れなどを取り除いてください。

「安全上のご注意」を必ずよくお読みください。

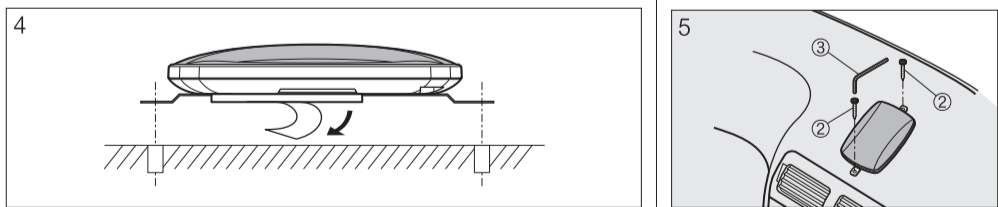
- ⚠ スピーカーを取付けする際は、付属の両面テープと金具を必ず併用し、ネジで確実に固定してください。
- ⚠ 取付ネジがダッシュボード内に埋め込まれている車両の配線類に触れないよう、十分な距離があることをご確認ください。

- 1-1. 金具⑥の離型紙をはがし、スピーカーのネジ穴と金具のネジ穴を合わせて金具を本体側に貼り付け、ネジ①を締めます。
- 1-2. 両面テープ⑦の片側の離型紙をはがし、スピーカー底面の凸部の外周側に合わせ貼り付けます。
2. スピーカーの取付位置を決めます。運転の際に視界の妨げにならない場所、できる限りダッシュボードの左右両端から中心寄りとなるようにします。先に部品を組付けておいたスピーカーを実際に置き、金具のネジ穴に合わせてマーキングをします。
3. 取付位置が決まり、目印のためのガイド穴を開ける際は、直径φ3 mm程度を目安として慎重に行います。ガイド穴が大きすぎると、ネジ②がしっかりと締まらなくなる恐れがあり大変に危険です。

⚠ ドリルの先端で内部の配線やパイプなどにキズをつけない様注意してください。



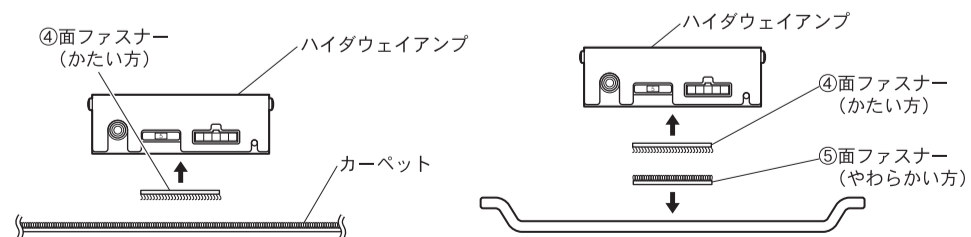
4. 両面テープ⑦の取付面側の剥離紙をはがし、先に開けたガイド穴に金具のネジ穴を合わせてしっかり貼付けます。両面テープ⑦は、一度はがすと接着力が弱くなり貼り直しできませんので、慎重に貼付けてください。
5. ネジ②で金具を固定します。ネジ②の締め付けには、六角レンチ③を使用してください。



●アンプの取付け

⚠ 注意

動作中のアンプは高温になりますので、車両や同乗者に影響のない場所を選んでください。



取付面があらひカーペットの場合は、アンプ面に貼付けてそのまま使用します。

シートアンダートレイのような硬い平面部に取付ける場合は、やわらかい方の面ファスナーも併用します。

●故障かな?と思ったら

ちょっとした操作のミスや配線違いなどで故障と間違えることがあります。修理を依頼する前に下記のようなチェックをしてください。

症状	原因	処置
動作しない (音がでない)	車のバッテリーが接続されていない。	配線が終わったら車のバッテリーを接続してください。
	バッテリーパワーコード (バッテリーパワー用、黄) の配線が不完全。	バッテリーパワーコード (黄) を車両の常時供給電源端子に配線してください。
	システムリモートコントロール用リード線 (青/白ストライプ) の配線が不完全。	本機の青/白ストライプリード線をRCAピンジャックタイプのメインユニットのシステムリモートコントロール用リード線に配線してください。システムリモートコントロールがない場合はアクセサリ電源に配線してください。
	アースが不完全。	すべての黒リード線 (アース用) を車のボディーの金属部に確実に配線してください。
	ヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、同じ容量のヒューズと交換してください。
	各コネクターの接続が不完全。 RCA入力コードが外れている。	確実に接続してください。 RCA入力コードを確実に配線してください。
音が不自然	フルレンジスピーカーと本機の位相が合っていない。	メインユニット側の位相切り替えスイッチを切り替えてください。
	雑音が混入する	すべての黒リード線 (アース用) を車のボディーの金属部に確実に配線してください。
電源のON/OFF時ポップ音が出る	メインユニットのポップ音 (ボンという音) がもともと大きい。	ノイズ性能の良いシステムと合わせてください。

●アフターサービスについて

1. 保証書について
ご購入時には保証書にお買い求めの販売店様の捺印、住所、購入年月日が記入されていることをお確かめのうえ、(車検証入れなどに入れて) 大切に保管してください。保証書に所定事項が記入されていない場合や紛失したときには保証期間中であっても保証が無効となりますのでご注意ください。カースピーカーの保証期間はご購入後1年間となっております。
なお、当社はこのカースピーカーの補修用性能部品を製造打切後、最低6年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
2. アフターサービスについて
万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。ご購入後の商品の修理・取り扱いのご相談は、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。お買い求めの販売店様に修理のご依頼ができない場合は、修理受付窓口にご相談ください。

修理についてのご相談窓口

修理受付窓口
 <受付時間> 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00 (日曜・祝日・弊社休業日は除く)
 ■電話: ☎0120-5-81028 / 一般電話: 044-572-8100 ■ファックス: ☎0120-5-81029
 沖縄サービス認定店 (沖縄県のみ)
 <受付時間> 月曜～金曜 9:30～18:00 (土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)
 ■一般電話: 098-987-1120 ■ファックス: 098-987-1121

商品についてのご相談窓口

商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について
 カスタマーサポートセンター (全国共通フリーコール)
 <受付時間> 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00 (日曜・祝日・弊社休業日は除く)
 ■カーオーディオ/カーナビゲーション商品: ☎0120-944-111 / 一般電話: 044-572-8101
 ■ファックス: 044-572-8103

※番号をよくお確かめの上おかけいただきますようお願いいたします

■インターネットホームページ: <http://pioneer.jp/support/>
 (商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など)
 <各窓口へのお問い合わせの時のご注意> 「0120」で始まるフリーコールは、携帯電話・PHSなどからは、ご利用になれません。また【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。
 平成22年11月現在 記載内容は、予告無く変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

●仕様

- ・スピーカー部
 - システム形式……………密閉型 2 ウェイキャビネット……………耐熱樹脂インピーダンス……………4 Ω
 - 出力音圧レベル……………80 dB
 - 再生周波数帯域……………180 Hz～40 000 Hz
- ・ウーファー……………口径 57 mm×30 mm 2面 (φ66 mm 相当)
 角型両面駆動 HVT ユニット
 クロスロールエッジ
 フラット構造ボイスコイル
 積層ガラスファイバー振動板
 ネオジウムマグネット: 9.2 g
- ・トゥイーター……………φ22 mm
 バランスドームトゥイーター
 軽量ダイアフラム
 磁性流体使用 (磁気回路)
 ネオジウムマグネット: 1.25 g
- ・アンプ部
 - 最大出力……………50 W×1
 - 定格出力……………20 W×1
 - 周波数特性……………20 Hz～70 000 Hz (−3 dB)
 - S/N……………92 dB (IHF-A ネットワーク)
 - 高調波歪率……………0.5 % (10 W, 1 kHz)
 - 入力レベル / インピーダンス
 NOR 0.45 V / 20 KΩ
 HIGH 0.90 V / 20 KΩ
 - 使用電源……………DC14.4 V (10.8 V～15.6 V)
 - アース方式……………マイナスアース方式
 - 最大消費電流……………2.1 A
 - ヒューズ……………5 A
 - ・サイズ
 - ……………80 mm (W)×115 mm (D)×19 mm (H) (スピーカー)
 - ……………90 mm (W)×30 mm (H)×72 mm (D) (アンプ)
 - ・質量 (付属品を含む)……………0.6 kg
 - ・総質量 (梱包を含む)……………0.9 kg

上記の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

●付属品

- ①ネジ 十字穴付 φ3 mm×6 mm ×1
- ②ネジ 六角穴付 φ4 mm×20 mm ×2
- ③六角レンチ ×1
- ④面ファスナー (かたい方) ×1
- ⑤面ファスナー (やわらかい方) ×1
- ⑥金具 ×1
- ⑦両面テープ ×1
- ⑧コード ×1 (長さ 3 m)
- ⑨電源コード ×1 (長さ 3 m)
- ⑩RCAケーブル ×1 (長さ 3 m)